



通信土木コンサルタント株式会社

事業案内



企業理念

私たちは、情報通信と土木を融合した
技術の活用及びたゆまぬ改善と
チャレンジを継続することにより、
社会インフラの健全化・長寿命化を図ることで、
安全・安心で豊かな社会の実現に貢献します。



ご挨拶

私たち通信土木コンサルタントは、インフラ設備の調査・設計・維持管理などの仕事を通して「安全・安心で豊かな社会の実現に貢献する」ことを企業理念に掲げ、それに向かって全国にいる社員一人ひとりが日々努力しております。

具体的には、情報通信インフラを事業の中核としながら、そこで長年培ってきた専門技術とノウハウを強みに、社会インフラの老朽化や災害への対応はもちろん、社会的要請が高まっている無電柱化や再生可能エネルギー発電所の自営線構築など幅広い領域において当社ならではの貢献をしております。

そのためには、インフラ設備を所有する行政やライフライン企業等の皆様に今まで以上にご満足いただき、より一層信頼される会社になることをめざし、専門スキルをさらに磨き上げ、またAIやICTなどの最新技術を駆使しながら、効率的で品質の高い業務の提供と新たなソリューションの提案に取り組んでまいります。

1971年の創立から50年以上経ちますが、進化する時代の要請とお客様の多様な期待にしっかりと応えるべく、社員全員の力を結集し、新たな挑戦者の気持ちで邁進していく所存です。

今後とも、皆様のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 杉野 文秀



通信土木コンサルタントの仕事

私たちは、情報通信インフラを支えるリーディングカンパニーとして、情報通信トンネル・管路・マンホールなどの設計や維持・管理を長年続けてきました。

その経験を活かし、無電柱化、社会インフラの設計など業務分野を拡大しています。

豊富な実績を持ち、信頼されるコンサルタントとして、人々の快適で安心な暮らしを支えています。

情報通信インフラ



都市の地下で通信ネットワークを守るのが、情報通信トンネルと情報通信管路です。当社はそれらの設計を長年手がけ、建設後は定期的な点検で、通信インフラの維持に務めています。設計から維持・管理まで一貫して行ってきたことで、豊富に蓄積されたデータを活用できることが当社の強み。長年培った技術とデータをもとに将来を予測し、通信インフラの永続的な活用を目指した予防保全策、低コストでの補修や補強方法をご提案します。

情報通信トンネル

長年の知見と現場力で未来を予測し、都市インフラの永続を支える

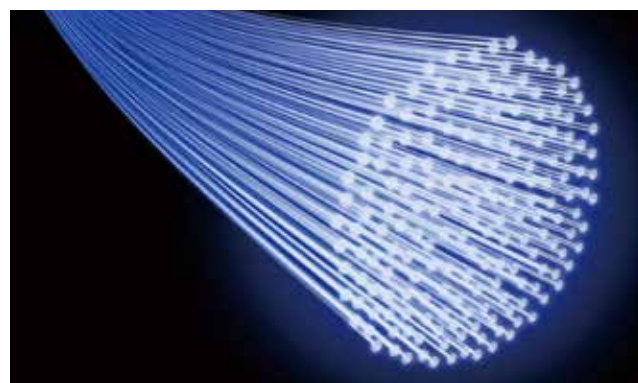
都市の地下で、通信ネットワークを強固に守る情報通信トンネル。その長さは全国約650kmにも及びます。当社は、その設計を長年手がけてきました。建設後は定期的に点検を行い、維持に務めています。情報通信トンネルの設計から維持・管理にいたるまで、豊富に蓄積されたデータを活用できることが当社の強み。長年培った技術とデータをもとに将来を予測し、永続的な活用を目指した予防保全策、補修や補強といった解決策を提案します。



情報通信管路

既存インフラを健全に守り、災害に強い通信ネットワークを維持する

全国に約63万kmにわたって張り巡らされる情報通信管路。トンネル内の幹線から分岐した通信ケーブルを保護する役割を果たしています。私たちは、情報通信管路の設計とともに、維持のために定期点検を行います。実際に管路内を調査して得られたデータから補修方法を提案することで、災害にも強いインフラ設備を維持できます。その他、マンホールの点検等も行っており、低コストで既存設備を健全に守る方法をご提案します。



社会資本インフラ



当社は、情報通信インフラの設計から維持・管理にわたる長年の経験を活かし、社会を支えるインフラの設計や保守も行っています。特に、20年にわたって約200件の実績を重ねた「無電柱化」の分野では業界をリード。電線類を地下化することで、防災面に配慮した美しい街並みをつくり、快適な暮らしを守っています。そのほか、現場を知るコンサルタントとして、道路橋やトンネル等のインフラ設備の調査から設計までを一貫して行います。

無電柱化

20年以上にわたり培った無電柱化のノウハウを発揮し、低コストかつコンパクト化を実現します。

平成7年の「電線共同溝の整備等に関する特別措置法」施行以来、円滑な交通の確保、防災や景観の観点から、電線の地下化、つまり無電柱化が進んできました。私たちは、電気通信設備の設計・維持管理で培った経験を活かし、20年以上にわたり、約200件の無電柱化の実績を重ねています。日々の暮らしを、より安全で快適にするべく、電線類の地下化の歴史とともに歩んでいます。

■ 当社設計例

千葉県 千葉市中央区 栄町



施工前



施工後

神奈川県 横浜中華街大通り



施工前



施工後

■ 計画

自治体への「無電柱化推進計画の策定」支援事業を承ります。設計技術や台帳整備のノウハウを活かし、自治体に向けた提案をトータルにプランニングします。

橋梁

調査から補強設計まで、一貫したコンサルティング業務

道路橋や企業者専用橋に対して、点検・調査から補修・補強設計にいたるまでの維持修繕や耐震設計に関するコンサルティング業務を行います。また、添架管路設備についても、独自の点検装置やドローンを使って調査します。



トンネル・調整池

点検・調査に基づいた
予防保全計画の立案から、
計画の実施まで一貫して対応

私たちは、長年にわたり情報通信トンネルを設計し、維持管理してきました。その知見を活かし、各種トンネルや水路の保守、調整池の補修に取り組んでいます。



防火水槽・下水

点検・調査に基づき、
地震にも耐えうる設計を行います

私たちは、長年、マンホールの点検等で培ってきた技術と、コンクリートに関する知識を活かし、詳細な調査を行います。調査結果をもとに構造計算を実施し、補修・補強方法を提案。さらに、耐震設計も行います。



ビジネスサポート

当社では、主に通信事業会社や通信系建設会社向けに、優秀な人材の派遣と、ご紹介を行っています。
通信関係、土木関係業務のエキスパートをご紹介できます。

人材派遣

専門性を活かし、
適材適所の人材を派遣します

当社では、主に通信事業会社、通信系建設会社向けに、熟練のスキルを有した優秀な人材を派遣しています。
(一般労働派遣事業 派13-040528)

人材紹介

通信関係・土木関係の
有スキル者をご紹介しています

当社では、長年にわたる関連会社との幅広いつながりをもとに、主に通信業務の有スキル者の人材紹介を行っています。
(有料職業紹介事業 13-ユ-307616)

販売

当社の技術力が結集した製品をご紹介します。

CCBOX 管材

電線共同溝の設計で、低コストかつ
スピーディに無電柱化を実現

日本では、20年ほど前から、円滑な交通の確保、防災や景観の観点により、電線の地下化、つまり無電柱化が進められてきました。当社は、電線を敷設する余地のある地下通信管路(既存ストック)の活用を検討し、より容易に、速やかに電線の地下化を進める計画を立案しています。

チタンガード

埋設管路やケーブルを守る
セラミック防護板

浅層部に埋設された管路やケーブルが、道路工事等で損傷を受けるケースは後を絶ちません。チタンガードは、セラミック素材の中でも非常に高い硬度とヤング率を有する「ほう化チタンセラミックス」を使用し、切断事故を防止します。

社会貢献活動



私たち通信土木コンサルタントは、社会インフラの総合コンサルタントとして、明日の社会づくり全般に貢献していきたいと考え、そのために、社会や地域のみならずなどに貢献していく社会貢献活動を大切に行って参ります。

社会貢献活動の内容

私たち通信土木コンサルタントは、

- 地域社会から社会全体との協調
- 社員の社会貢献への支援

を行って参ります。

具体的には、

- 寄付など資金的な支援
- 社員によるボランティア活動への支援

をベースに活動を根付かせ、全社一体となって行動します。

社会貢献基金の設立

私たち通信土木コンサルタントは、創立50周年記念事業の一貫として2021年に「社会貢献基金」を設立しました。これをベースに様々な活動を支援します。

社会貢献活動とSDGsの実現

SDGs17分野の実現は社会全体が抱える大きな課題です。

社会貢献活動が、例えばSDGs16の「平和と公正をすべての人に」につながるなど、社会貢献活動を通してSDGsを実現させていくことも企業活動に合わせて実践して参ります。



ウクライナ侵攻およびトルコ・シリア大地震で被災された方々への人道支援のため、公益財団法人日本ユニセフ協会を通じて寄付を行い2023年4月28日感謝状をいただきました。



通信土木コンサルタント株式会社
<http://www.tsushin-doboku.co.jp/>

